

## 「野生生物愛護表彰式」について

令和5年度愛鳥に関するポスター入賞者の表彰、「富山県やせいの生きものふれあいモデル校」の指定証の交付及び野生生物保護功労者表彰の伝達を下記のとおり行います。

- 1 日 時 令和5年5月16日（火） 午後4時30分～5時
- 2 場 所 県庁4階大会議室
- 3 表彰等の概要

### (1) 令和5年度愛鳥に関するポスターの表彰について

#### ①ポスター募集目的

- ・ 県下小・中・高等学校の児童生徒から、愛鳥に関するポスターを募集し、その創作過程を通じて愛鳥思想の普及啓発を図ること。

#### ②応募校及び応募点数 ※（ ）内は参加総数

- ・ 小学校20校58点（122名）、中学校19校79点（189名）、高等学校3校128点（128名）の合計42校265点（439名）
- ・ 小中高生439名が参加し、各学校で選抜された後、県へ265点の応募がありました。

#### ③表彰点数 知事賞3点、教育委員会教育長賞6点の計9点

#### ④入賞者一覧

賞 名	学 校 名	学 年	氏 名	ふりがな
富山県知事賞				
小学校 1点	砺波市立出町小学校	6	前野 七海	まえの ななみ
中学校 1点	富山市立藤ノ木中学校	3	山本 桃子	やまもと とうこ
高等学校 1点	富山県立高岡工芸高等学校	3	松田 哲太	まつだ てった
合計 3点				
富山県教育委員会 教育長賞	国立			
小学校 2点	富山大学教育学部附属小学校	5	島田 健太郎	しまだ けんたろう
	立山町立立山中央小学校	2	中川 華	なかがわ はな
中学校 2点	砺波市立出町中学校	3	北山 心晴	きたやま こはる
	砺波市立出町中学校	3	田邊 陽規	たなべ はるき
高等学校 2点	富山県立高岡工芸高等学校	3	林 則希	はやし みつき
	富山第一高等学校	2	發田 莉名	ほった りな
合計 6点				

## ⑤入賞作品の展示

- ・令和5年度愛鳥に関するポスター入賞作品につきましては、県ウェブサイトおよび以下の会場で展示いたします。

(場所) 自然博物館「ねいの里」(富山市婦中町吉住1-1)

(日時) 令和5年6月7日(水)～6月22日(木)

## (2) 令和5年度「富山県やせいの生きものふれあいモデル校」の指定証の交付について

### ①モデル校の趣旨

- ・野生生物保護活動を積極的に実践している小・中学校をモデル校に指定し県が支援を行い、生物多様性の保全を推進する。

### ②指定校

- ・入善町立上青小学校

### ③指定理由

- ・昭和52年(上青小学校の前身、上原小学校の時代)から5、6年生が「文化財愛護少年団」の団員となり、「沢スギ愛護活動」として沢スギ林内のスンバ拾いを行う活動を続け、自然を守る心情を育てている
- ・年2回の「沢スギの日」を設け、地域の自然環境にふれるとともに、地域の方々と連携し、動植物の生態について学んでいる。
- ・ビオトープを整備し、理科や総合的な学習の時間での学習に生かすなど生物多様性の保全につながる教育を計画的に実施している

## (3) 野生生物保護功労者表彰の伝達について

環境省・(公財)日本鳥類保護連盟の主催により、毎年野生生物の保護に顕著な功績のあった個人及び団体を全国から選び表彰しているものであり、愛鳥週間中に伝達表彰しているもの。

### ① 公益財団法人日本鳥類保護連盟会長褒状

学校名	黒部市立宇奈月小学校
功績内容	ビオトープから学校周辺、宇奈月地区へと範囲を広げながら、地域の自然環境に慣れ親しむとともに、そこに生息する生物等の観察会を含む体験活動を通して地域の自然環境の保全にも関心を持ち、進んで関わる姿勢を育むことに取り組んでいる。

### ② 環境省自然環境局長感謝状

名前	浅野 孝策
功績内容	鳥獣保護管理協力員歴15年以上

名前	穴倉 日出男
功績内容	鳥獣保護管理協力員歴15年以上
名前	堀田 博
功績内容	鳥獣保護管理協力員歴15年以上
名前	本多 一郎
功績内容	鳥獣保護管理協力員歴15年以上